

【1】—線の言葉は、どの言葉をくわしくしていますか。記号で答えましょう。

それぞれの文の主語とじゅつ語はどれですか。

(1) 弟が <sup>ア</sup> 大きな <sup>イ</sup> 声で <sup>ウ</sup> ないている。

(2) ボールを <sup>ア</sup> 妹に <sup>イ</sup> やさしく <sup>ウ</sup> 投げた。

(3) これは <sup>ア</sup> とても <sup>イ</sup> きれいな <sup>ウ</sup> 絵本だ <sup>エ</sup> ね。

(4) <sup>ア</sup> 空に <sup>イ</sup> ぽっかり <sup>ウ</sup> 白い <sup>エ</sup> 雲が <sup>カ</sup> うか <sup>ク</sup> んでいる。

「空に」も「うかんでいる」をくわしくしています。

- (1) イ
- (2) ウ
- (3) イ
- (4) エ

【2】 次の言葉と反対の意味を表す言葉を漢字を使って書きましょう。

(1) 昼 ↔ 夜

(2) 長い ↔ 短い

(3) 古い ↔ 新しい

(4) すてる ↔ 拾う

(5) よろこぶ ↔ 悲しむ

「長短(ちやうたん)」という言葉もありますね。

(1)は時間、(2)(3)は、様子やせいしつ、(4)(5)は動きが反対になっています。

【3】 次の漢字の一部分を……の中の部分と入れかえて、べつの漢字を作りましょう。

(1) 柱 ↓ 注

(2) 秋 ↓ 秒

(3) 問 ↓ 間

(4) 陽 ↓ 場

日・ま・シ・少

【4】 同じ言葉でも、文の中での使い方や送りながかわります。□に正しい送りながを書きましょう。

- (1) まちがった字は書  か  ない。
- (2) ていねいに書  き  なさい。
- (3) ノートに書  け  ばよくわかる。
- (4) いなかのおばあちゃんに手紙を書  い  た。
- (5) 習った漢字を使って書  こ  う。

「読む」「行く」「大きい」「広い」…など、動きや様子を表す言葉には送りながをつけます。

